

えがお

令和6年3月28日 第91号

坂本住民自治協議会事務局（坂本コミュニティセンター内）

TEL 45-2228・FAX 45-2283

E-MAIL: ikiiki-sakamoto@outlook.jp

「クラフト手芸クラブすみれ」講座が行われています。



←作品はこちらです。

皆さん真剣です！

令和2年7月豪雨災害により中断していた「生涯学習自主クラブ」の中に「クラフト手芸クラブさくら」がありました。今年の2月より、坂本町のクラブを復活させたいとの願いから「クラフト手芸クラブすみれ」が自主クラブとして再開されました。

現在約10名の生徒さんたちが訪れ、クラフトバック作りに取り組まれています。皆さん真剣な面持ちで製作を行われ、時には会話も弾みながら楽しくクラフトバック作りが行われていました。

皆さんもクラフトテープを使ったバックや小物などを作ってみませんか？

見学もお待ちしております。開催日については坂本住民自治協議会までお気軽にお問合せください。

中津道「みんなの家」に花壇ができました！



中津道「みんなの家」の前に中津道地域の有志一同で花壇を設置されました。今後は春に向けて色々なお花を植えられ、網を張る等鹿除け対策も行い満開になったお花を愛でる事ができそうです。

季節ごとにお花は変えられるとのことで、皆さんで育てていきたいとのことでした。

どうぞお近くに来られた際には見学に来られてくださいとのことでした。

～いかんちの会のイベント「坂本復興イベント～ちょっと田上でホッと一息～」が開催されました～



令和6年2月23日、田上社会教育センターにていかんちの会（早田蛍さん、諸橋桃子さん主催）のイベントが開催されました。2年前にも来所された「玉名高校書道部」の皆さんによる書道パフォーマンスに皆さん感動し、母ちゃんたちによる炊き出し「だご汁・おにぎり・デザート」「崇光寺のおやつ」等の振る舞いが行われ、ほのぼのとしたイベントとなりました。

「里山めぐり えがおウォーク in 西部」開催のため清掃活動を行いました。



大きな丸太を抱えました。



「よんなっせカフェ」による接待

令和6年3月9日、「里山めぐり えがおウォーク」開催のため、事前に折り返し地点の「新幹線の見える憩いの広場」を中心に清掃活動を行いました。約15人のスタッフとともに役員も参加された皆さんに喜んで頂きたいと精を出しました。

清掃活動が終了し、風倒木の杉の木を現在あるベンチと交換することとなりました。

軽トラックで運び込んだ風倒木は立派なもので、大人6人でやっと運びました。

また、固定する木も新しくなり、参加者の皆さんにひと時の休息を行っていただけるといっていました。

えがおウォークの開催に向けて、皆さんと共に作業を行いました。

しかしながら、「えがおウォーク」当日は雨天となり、参加者の皆さんは雨に打たれながら「新幹線の見える憩いの広場」での休憩となりました。桜もちらほらと咲き、春めいたところでの新幹線見学となればと思いましたが…。

「里山めぐり えがおウォーク in 西部」の詳細は来月号で特集として掲載いたします。

～坂本町で働く人達インタビュー～“山之屋”

「坂本町で働く人達」インタビュー、今回はきくらげを生産されている“山之屋”の山平さんです。毎日熊本市内から通勤されており、奥様と一緒に家事や育児を行われ頑張っているらしいです。

栽培場所は湿気を保つように下は水が溜まっています。



山平さん

○坂本町できくらげ栽培を行うことになったきっかけを教えてください。

人吉市できくらげ栽培されている方からノウハウを学び、独立の際、坂本町にあった神田工業跡地で事業を行ったらどうかとの勧めで栽培を始めました。

○従業員は何人位いらっしゃいますか？

現在6名ですが、あと一人従業員が居たらと思っています。フレックス制で決められた作業を行って頂ければ良いので是非お問合せください。

○現在きくらげの加工品も販売されていますが、今後の事業展開を教えてください。

現在は炊き込みご飯の素と味噌漬けを販売していますが、きくらげの「混ぜご飯の素」と「佃煮」を販売予定です。佃煮はあるホテルでの朝食メニューにもなっているものです。冬は閑散期になりますので加工品を作り、従業員に安定した作業日数を与えられるよう取り組みます。

～カメラが曇るほどの湿気を与えすくすくきくらげは成長していました～